

項目名	生活排水処理施設整備手法の再検討		
大綱要旨	生活排水処理施設は、健康で快適な生活環境の確保と、公共用水域の水質保全を図るための重要な施設であり、早期に市民すべてが享受すべき施設として整備が求められていることから、公共下水道、農業集落排水、合併浄化槽の選択肢の中から、地域の実情に応じた、より経済的かつ効果的な整備手法の検討を進める。		
改革内容	生活排水処理施設の整備について、関係部局で協議調整を行い、多角的な視野で整備手法などについて再検討する。		
改革効果	地域特性を考慮した生活排水処理施設の整備を行うことにより、経済的かつ効率的な整備と、更なる快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全が図られる。		
実施計画	年度	着手・実施	詳細内容
	14年度		
	15年度	着手 実施	関係部局で地域特性、経済性、整備効率などを踏まえた整備手法について再検討する。
	16年度		
	17年度		新たに策定する「秋田市生活排水処理整備構想」に反映し、これに基づいて各事業を実施する。